

横浜国立大学及び同大学附属学校との連携協定により 教職を目指す学生をバックアップします！

～新たな時代に向けた学びに関する共同研究のための連携協定を締結します～

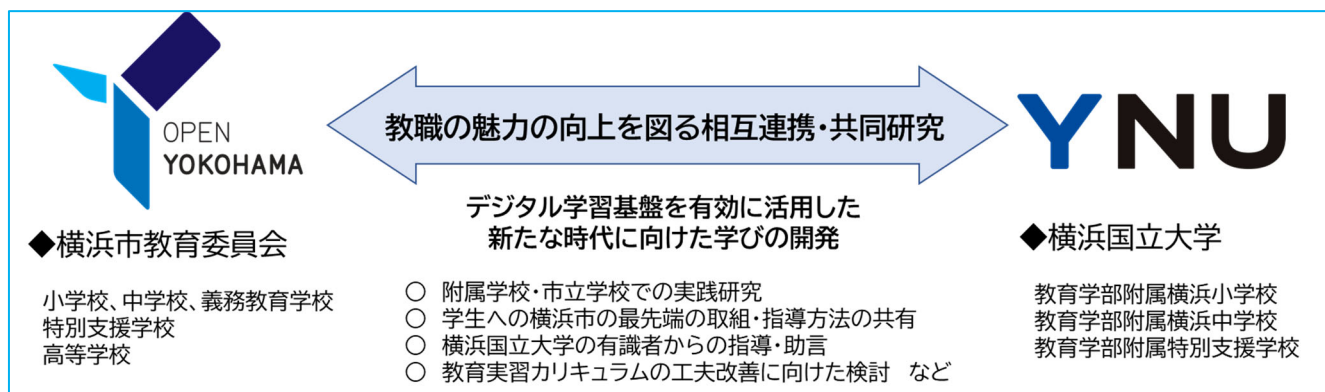
このたび、横浜市教育委員会と横浜国立大学は、教職を目指す学生が学校現場で働く価値を見いだすとともに、学校教育の魅力を感じてもらえるように、GIGA スクール構想によるデジタル学習基盤を有効に活用した新たな時代にふさわしい学びの開発・実証及び教育課題の解決を目指して、共同研究のための連携協定を締結します。

1 概要

横浜市では、これまでデジタル学習基盤を整備し、教員、大学、企業との共創により教育内容の充実を図ってきました。

本研究では、一人一台端末から得られる横浜市の教育ビッグデータを活用した取組と横浜国立大学の知見を掛け合わせ、新たな時代にふさわしい学びの開発・実証を進めます。同時に、教職を目指す学生にとっては、横浜市における最先端の学びを体験することで、これからの学びの在り方や、教職の真の魅力に触れる機会とすることができます。

【連携協定のイメージ】



【裏面あり】



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 連携協定 締結式について

- 1 目的 デジタル学習基盤を有効に活用した新たな時代にふさわしい学びについて、国立大学法人横浜国立大学、教育学部附属横浜小学校、教育学部附属横浜中学校、教育学部附属特別支援学校及び横浜市教育委員会による共同研究を行う。
- 2 日時 令和7年6月6日（金）15:30～17:00
- 3 会場 横浜国立大学教育文化ホール
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 1 号



教育文化ホール



4 主な出席者

(1) 横浜国立大学

学長 梅原 出
理事・副学長 泉 真由子
附属横浜小学校長 山本 朝彦
附属横浜中学校長 木村 奨
附属特別支援学校長 中戸川 伸一
学生

(2) 横浜市教育委員会

教育長 下田 康晴
教育次長 石川 隆一
教育 DX 推進部長 高梨 智治
教職員企画部長 森長 秀彰
学校教育部長 丹羽 正昇
学校・事務局関係者

5 当日予定

15:00～	・取材受付開始(場所:横浜国立大学教育文化ホール1F 受付) ・横浜 Stu☆dy Navi、バーチャル空間を活用した学びの体験会(出席者対象)
15:30	1 締結式 (1)協定書確認、締結 (2)代表者挨拶 横浜国立大学長 梅原 出 横浜市教育長 下田 康晴 (3)写真撮影
15:50-16:30	2 パネルディスカッション「ともに創る教育の未来」 登壇者(予定):横浜市教育長 下田 康晴、横浜国立大学学生、市立学校教員
16:30-16:55	3 グループワーク「ともに創る教育の未来」(出席者対象)
17:00	閉会
17:00～	質疑応答(報道関係者対象):横浜国立大学、横浜市教育委員会事務局

6 取材について

当日取材を希望される場合は、6月4日（水）正午までに別添の「報道関係者取材申込書」を FAX 又は E-mail でお送りください。なお、取材・撮影等にあたっては現地担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。15:30 からの締結式の中で、代表者による集合写真の撮影を行います。締結式前の学びの体験会には、報道関係者の希望される方もご参加いただけます。

お問合せ先

教育委員会事務局学校経営支援課教育イノベーション担当課長 加藤 智敏 Tel 045-671-3723



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



送付書不要

【送付先】 横浜市教育委員会事務局 学校経営支援課

FAX 045-664-5499

E-mail ky-innovation@city.yokohama.lg.jp

報道関係者 取材申込書

6月6日（金）「連携協定 締結式」

① 報道機関名	
② 申込代表者名	
③ 取材人数（②の方も含む）	
④ 連絡先（携帯等）	
⑤ ムービーカメラの有無 （該当するものに○）	有 （ 台） ・ 無
⑥ スチールカメラの有無 （該当するものに○）	有 （ 台） ・ 無
⑧ 備考	

令和7年6月4日（水）正午までに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

